

## 5 公共施設等の現況と課題に関する基本認識

### (1) 公共施設等が抱える課題

#### ア 公共施設

本市の公共施設は、他市同様、昭和40年代から50年代の高度経済成長期に多くを整備してきたことに加えて、平成7年（1995年）阪神・淡路大震災の影響により、震災復興事業として多くを整備しました。震災時においては、市民の生活再建を第一に、災害復興公営住宅等を整備したことから、施設大分類別延床面積で見ると公営住宅が市全体で最も多く約30%を占めるなど、特徴的な結果となっています。

また、建物の建築年においても、全国的にはほとんどの団体が今後建替え時期を迎える施設が多くなる中、本市は建築後20年未満の施設が多くあり、今後15年間に大規模改修が集中し、その後、建替えが集中することとなっています。このことから、大規模改修や更新を行う際には、施設の長寿命化を図ることが重要です。

公共施設の需要面をみると、人口の増加や雇用形態の変化に伴い、学校の教室不足や待機児童解消に向けた整備が必要な施設もある一方で、利用状況が低下している施設もあり、需要に対する適切な対応が求められます。

公共施設の管理面をみると、財政の平準化や施設の長寿命化を図ることを目的として「公共施設の保全計画」を策定し、年次計画に基づき計画的な保全に取り組んでいます。その中で施設の建築年次や構造、延床面積等の基本的なデータは把握しているものの、施設の利用状況や維持管理費、余剰スペースの有無等については、各所管課がそれぞれで管理していることから、全体での把握が課題となっています。このことから、施設の老朽状況等のハード面だけでなく、利用状況やコスト情報も含めた情報を一元的に収集・管理・分析する仕組みを構築することが求められます。

#### イ インフラ施設

建設から50年を経過する高齢化橋梁は、平成26年（2014年）時点で約29%となっていますが、今後20年後には約77%となり、急速に高齢化橋梁が増大します。

公園は、施設の老朽化が進んでおり、老朽化対策、長寿命化への取組が必要となっています。また、防災の観点から、公園の配置バランスについての検討が必要となっています。

上水道施設は、法定耐用年数40年を経過した送配水管の延長は、平成28年（2016年）時点で全体の30%を占めており、今後一層の老朽化が進みます。

また、今後の人口減少社会においては、水需要量の低下も考えられることから、水道施設のダウンサイジング<sup>15</sup>や近隣自治体との広域化<sup>16</sup>について検討する必要があります。

下水道施設は、法定耐用年数50年を経過した管路もあり、今後一層の老朽化が進みます。

パイプラインは、昭和54年（1979年）の導入以来、本格的な改修を行っていないことから老朽化が進んでいます。

これまで述べたように、各インフラとも今後の老朽化対策とその財源確保が課題となっています。インフラ施設は、市民が安全で安心して生活する上で欠くことのできない施設が多

<sup>15</sup> ダウンサイジング：コストの削減や効率化を図ることを目的として規模を小さくすること。

<sup>16</sup> 広域化：近隣自治体と広域的な連携を行い公共施設等の一体的な整備や相互利用を実施すること。

く、すでにそれぞれ長寿命化計画を策定し、対策に取り組んでいるところですが、災害時において重要な施設となる道路、上下水道をはじめ、継続的、安定的に適正な保全を行う必要があります。

## (2) 人口の推移及び見通しと課題

本市の人口ビジョンによる人口総数の見通しは、短期的には増加し、中長期的には減少すると予測しています。このため施設の利用率の低下とともに、施設維持管理に対する市民一人あたりのコストの増加が予測され、人口動向を見極めつつ、将来の施設需要に対応した公共施設整備のあり方を検討する必要があります。

また、年齢3区分別人口の見通しでは、短期的、中長期的ともに年少人口及び生産年齢人口の減少、老年人口の増加となっており、年齢構成も大きく変化することが予測され、それに伴い公共施設の利用ニーズや利用形態が変化することが予測されます。

## (3) 財政における現状及び見通しと課題

公共施設とインフラ施設の更新費用試算結果によると、将来負担可能な見込み額 43.4 億円を大幅に上回っている状況で、特にインフラ施設における財源不足が顕著となっています。

少子高齢化の進展に伴う社会保障関係経費がさらに増加するなど、限られた財源の中で、優先順位をつけて老朽化対策を計画的に進めていくことが必要です。

上下水道については、整備にかかる経費は受益者負担にも関係することから、コスト縮減の取組を進めるとともに、優先順位を定めた計画的な改修による費用の平準化を検討する必要があります。